

笹下地区 令和5年度（第2回）地域意見交換会



令和3年4月、第4期笹下地区ひまわりプラン(地域福祉保健計画)『わたしのふるさと・笹下-楽しく暮らす、誇りに思うまち-』ができました、連合や地区社協、町内会などの活動を通じた住民同士のつながりを大切に、みんなで笹下のまちをより良くするための5年計画です。

本日の意見交換会は、プランの「3世代交流～年の差を越えて～」です。「3世代が参加・交流するまち」に向かって、笹下連合では様々な行事やイベントを開催しています。

今日は、久しぶりに終日に戻して開催した『ささげ祭り』を通じて意見交換をする中で、『3世代交流の場』について考えよう！

プログラム

《全体司会：大鷹丸総務》

1 開会あいさつ（荻久保 連合町内会・地区社会福祉協議会 会長）

18:00～

2 地区別計画と意見交換会について

（1）意見交換会について 総務

18:03～

（2）地域福祉保健計画・地区別計画について

区社会福祉協議会

18:05～

（3）「わたしのふるさと・笹下」 総務

18:15～

3 座談会（連合部会から）（コ-ディネーター：長尾）

18:20～

「ささげ祭り」を振り返って「3世代交流」を考えよう！

（1）**パネラー**：青少年指導員会、スポーツ推進委員会、連合子ども会

（2）「会場からも自由に意見交換」




○「開催してよかったこと・うれしかったこと」、「参加者から聞こえてきた声」

○「3世代交流」を進めるために、「来年に向けた思いやご意見」etc

4 閉会あいさつ（清水 副会長）

・アンケート記入



テーマ	こんなまちにしたい	具体的な取組目標
<p>いつも、大丈夫</p> <p>安全・安心・快適なまち</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「安全」で誰もが「安心」して快適に暮らせるまち ● みんなで高齢者と子ども、障がいのある方を「見守れる」まち ● お互いが「声をかけあい、助け合える」まち ● 「災害」に強いまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各町内の「明るい夜道」、各家庭の外灯の点灯による「安全なまち」づくり。 ● 「港南ひまわり83(ハチサン)運動」で、登下校時の子どもを守る。 ● 日頃から高齢者や障がいのある方への思いやりや声かけを忘れず、困った時に支え合える関係をつくる。 ● 詐欺や悪質商法の被害を防ぐため、啓発を行う。 ● ちょっとした困りごとを近所で支える、ささげネットワークを推進する。 ● 安心安全な避難場所の確保と防災に関する情報の共有。
<p>みんな顔見知り</p> <p>笑顔の見える関係づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あいさつ」を交わすまち ● 「向こう三軒両隣」の関係ができるまち ● 日々の生活を支える情報の基盤が整備されたまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「また来てね」、「次は友達も一緒に」などの声をかけ、つながりづくりを推進する。 ● 回覧板、町会の広報を工夫し、向こう三軒両隣の関係ができる地域を目指す。 ● 各町内会の良いところを笹下地域だより「ささげひろば」で紹介して、地域全体に反映していく。 ● 地域情報を伝えるホームページの作成など、町会の広報を充実し、町会の加入に力を入れる。
<p>3世代交流</p> <p>年の差を超えて</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「3世代」が参加・交流するまち ● 「ふるさと笹下」の文化を継承するまち ● 「まつり」のあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ささげ祭り」「港南桜まつり」「各町会の夏祭り」「ささカフェ」「ささげひまわりサロン」など、集いの場、学びの場による3世代交流を推進する。 ● 町会の子どもが参加できる行事(ファミリースキー等)を企画し3世代で支援・交流する。 ● “3世代が参加”を目指す笹下のシンボル(文化)づくり。 「笹下川音頭」や、得意なことを生かしたまちの先生、地域の歴史、技術など“ふるさと笹下”の文化を継承する。 ● 「ささげ祭り」「港南桜まつり」「各町会の夏祭り」を時代に合わせ、新しいスタイルで企画、推進する。
<p>バトンをつなごう</p> <p>新しい担い手づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今までの行事をつなぎ新たな事業のための「人づくり」 ● 新しい感覚を持った「人材の発掘」 ● ボランティアの活躍するまち ● 「ふるさと笹下」を育む「仲間づくり」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 小・中・高校生・現役世代の方にも行事に参加してもらえるような工夫をする。 ● 大岡川クリーンアップなど地域のイベントで、中学生も役割を担うことで、地域とのつながりをつくる。 ● 行事参加者と交流会を開催して関係を深め、次のボランティアとしての意識づくりを行う。 ● 町会のボランティアから始まり、仲間づくりで地域を盛り上げ、人材育成をしていく。
<p>元気で長生き</p> <p>みんなで健康づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康に年を重ねて「ほっこり」暮らせるまち ● 「生き生き元気」なまち ● 「自分の健康は自分で守る」まち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「まちぐるみ健康づくり教室」などに参加し、体力アップで無理なくピンピン長生き。 ● 「ファミリースキー」「ラジオ体操」で、子どもと一緒に、家族ぐるみで運動しよう。 ● 「自分の健康は自分で守る」「家族の健康は家族で守る」習慣づくり。 ● 「健康アクションこうなん5 ～あるこう毎日、たべよう野菜、まもろう歯、なくそうたばこの害、やすもうっかり～」の継承で健康習慣を推進する。